

主
な
経
緯

2015年（平成27年）

2015年3月

▼ 有識者会合が取りまとめた評価書を原子力規制委員会が受領

2015年11月

▼ 原子炉設置変更許可申請(新規制基準への適合性確認申請)

(敷地内破砕帯に関しては、有識者会合以降の新たな調査結果などを申請書に反映)

2015年11月

▼ 審査会合(1回目)

(審査の進め方)

2016年1月

▼ 審査会合(2回目)

(申請の概要)

2016年2月

▼ 審査会合(3回目)

(申請内容に係る主要な論点)

原子力規制庁との敷地内破砕帯評価に関するヒアリングを実施
(2016年11月～2017年11月)

原子力規制委員会の有識者は、D-1破砕帯等を活断層に該当すると評価しました。
これに対して当社は、調査で得られたデータなどを用いて評価を行い、一貫して活断層ではないことを示してきました。
現在当社は、審査会合で敷地内破砕帯は活断層ではないことを科学的、技術的に説明しているところです。

主
な
経
緯

2017年（平成29年）

2017年12月
▼ 審査会合(4回目)
(敷地内破砕帯)

2018年（平成30年）

2018年4月
▼ 審査会合(5回目)
(地震動評価)

2018年7月
▼ 審査会合(6回目)
(敷地内破砕帯)

2018年11月
▼ 審査会合(7回目)
(敷地内破砕帯)

2019年（平成31年／令和元年）

2019年4月
▼ 審査会合(8回目)
(地震動評価)

2019年8月
▼ 審査会合(9回目)
(敷地内破砕帯、重要施設の配置等見直し、
審査資料の記載の不備)

2019年10月
▼ 審査会合(10回目)
(記載の不備に対する再発防止対策等)

2019年12月
▼ 審査会合(11回目)
(地震動評価)

2020年（令和2年）

2020年2月
▼ 審査会合(12回目)
(敷地内破砕帯)

2020年2月
▼ 審査会合(13回目)
(敷地内破砕帯)

2020年6月
▼ 審査会合(14回目)
(敷地内破砕帯)

2020年10月
審査会合(15回目)▼
(敷地内破砕帯)

原子力規制委員会の有識者は、D-1破砕帯等を活断層に該当すると評価しました。
これに対して当社は、調査で得られたデータなどを用いて評価を行い、一貫して活断層では
ないことを示してきました。
現在当社は、審査会合で敷地内破砕帯は活断層ではないことを科学的、技術的に説明して
いるところです。